

平成28年度事業報告

I はじめに

平成28年度は、中期計画の3年度目に当たりましたが、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、個人消費に関しては足踏みが続いており、地域経済の回復も実感が乏しい中、受注が低迷するなど引き続き厳しい状況のもとでの事業展開となりました。さらに平成26・27年度における一部大手企業の移転による影響が尾を引くとともに、適正就業に伴う契約内容の見直し、受注の取りやめなどにより、契約額は、平成27年度と比較して減少しました。また、会員数については、定年延長や継続雇用などの影響を受け、新規入会者数は伸び悩んでいる状況にあり、全体の会員数は減少しています。

このような中で取り組んできた平成28年度の主な事業の結果ですが、まず、会員数については、平成29年3月末現在679名で、前年度と比較して42名の減となりました。これは、平成10年度の会員数である600人台まで減少したことになり、会員の増強が大きな課題となりました。

受託事業では、受託件数が5,170件と前年度比で2.0%の増となったものの、契約金額では、前年度比2.2%減の281,737千円となりました。公民比は、公共が38.9%、民間が61.1%となり、民間が1.4ポイント減となりました。就業実人員については、前年度比4.6%減の601人、就業率は、会員数の減少により、前年度比1.1ポイント増の88.5%となりました。

計画した事業については、入会説明会の充実を図ったほか、役員や地域班、家事援助班、広報班等の職群班による就業開拓や会員の資質向上や技術を高めるための各種研修会、講習会の実施、安全・適正就業の推進や、新たに本年2月から労働者派遣事業を開始したほか、新規事業の検討にも取り組みました。

このほか、会員拡大の取り組みとして、女性対象入会説明会の開催、1人1会員入会運動を実施しました。また、介護保険法改正に伴い、福祉・家事援助サービス事業のニーズが高まるという見込みから、引き続き福祉・家事援助サービスの拡充に努めました。

さらに、地域貢献事業として、市内清掃活動、小学校通学児童見守りボランティア活動などに取り組みました。

中期計画については、中期計画推進委員会を開催し、3年度目の進捗状況を検証し、会員数及び契約額について、平成29年度及び平成30年度の数値目標の見直しを行いました。

Ⅱ 事業実績

1 会員の異動状況

平成 28 年度		平成 29 年 3 月末 会 員 数	前 年 度 比
入会者	退会者	679 人 (男 435 人 女 244 人)	△42 人 (△6.2%) (男 34 人 女 8 人)
64 人	106 人		
男 39 人 女 25 人	男 73 人 女 33 人		

2 受託事業状況

項 目	実 績	前 年 度 比
受 託 件 数	5,170 件 (公共 564 件 民間 4,606 件)	103 件 2.0%
契 約 金	281,737,582 円	△6,288,374 円 △2.2%
	公共 109,522,106 円 民間 172,215,476 円	
配 分 金	258,755,549 円	△5,209,140 円 △2.0%
就業延実人員	17,728 人	292 人 1.7%
就業延日人員	77,615 人	△1,062 人 △1.3%
公 民 比	38.9 : 61.1	37.5 : 62.5 (前年度実績)
就業実人員	601 人	△29 人 △4.6%
就 業 率	88.5%	1.1 ポイント

Ⅲ 事業の実施状況

1 会員の増強

シルバー人材センター事業を広く市民等に理解してもらうため、次の事業を実施し会員増強に努めました。

(1) センターPRの強化

シルバーだよりなどの広報やホームページによるPR、会員の口コミによるPR等を推進しました。

事 業 名	実 施 結 果	備 考
① 新規会員獲得運動	各地域班が入会お誘い活動を実施しました。また、会員増強のための「1人1会員入会運動」事業を実施しました。	新規入会キャンペーンとして、平成28年11月～平成29年3月まで「1人1会員入会運動」を実施しました。実績1名

事業名	実施結果	備考
② 『シルバーだより』『女性部会だより』の発行	『シルバーだより』 会員・発注者向け…10月 市内全戸配布…8月、1月 『女性部会だより』 市内全戸配布…9月 会員・発注者向け…3月	会員及び市民に配布し、会員への情報の提供やシルバー人材センター事業の活動状況を広く周知しました。
③ 会員による会員募集チラシのポスティング	市内全域に「会員募集チラシ」を配布しました。	
④ ホームページの活用	ホームページについて、「会員専用ページ」を開設したほか、新しい情報の発信など随時更新し、内容の充実に努めました。	更新回数 延 26回
⑤ 「シルバーふれあい祭り」の実施	9月10日、11日実施 参加者 902名	市民との交流を図るとともに、シルバー人材センター事業への理解とPRに努めました。
⑥ 市などが主催するイベント等への参加	チューリップ祭り 4月8日～24日 環境フェスティバル 6月5日 産業祭 11月5日、11月6日	シルバー人材センター事業の紹介やPR活動を行いつつ、就業開拓や会員の入会の促進を図りました。
⑦ 市広報等への掲載依頼	市広報等に入会説明会や講習会のお知らせを掲載しました。掲載延回数 12回	

(2) 入会説明会の充実

事業名	実施結果	備考
入会説明会の充実	毎月2回 1日・15日(基準日) (うち1回は地域で開催) 入会説明会 93名 (うち地域説明会出席者 10名) 入会者 64名 (うち地域説明会出席者 4名)	羽村市 SC 用の入会説明会用 DVD を使用するとともに、会員の体験談などを加え、わかりやすい説明になるよう努めました。

(3) 就業相談の充実

事業名	実施結果	備考
役員による就業相談	毎月2回1日・理事会翌日(基準日)(うち1回は地域で開催)に役員による就業相談を開催しました。相談者 24名 (うち地域開催出席者 2名)	地域での就業相談については、地域班の役割として位置づけ、地域班ごとに会員就業相談員が行うこととしました。

(4) 福祉・家事援助、育児支援分野の仕事の開拓等

今後、受注が伸びると思われる福祉・家事援助、育児支援分野を推進し、女性の就業場所の拡大を図り、女性会員の増強に努めました。

事業名	実施結果	備考
① 会員コーディネーターの設置	会員コーディネーターを2名設置（人員交替あり）しました。	受注内容に適した会員をコーディネートし、家事援助事業の円滑な運営を図りました。
② ワンコイン事業の実施	受注件数 48 件 就業延人員 73 人日	市内にお住いの 70 歳以上の高齢者で構成する世帯及び障害者世帯を対象に PR を行いました。
③ 福祉・家事援助サービス事業推進委員会の開催	年 5 回開催	福祉・家事援助サービス事業を推進するための検討を行いました。
④ 女性会員の増強（新規）	女性対象の入会説明会を開催しました。 6月27日開催 出席者3名 入会者1名 10月24日開催 出席者1名 入会者1名	口コミ、PRチラシ、会報、ホームページ等創意工夫して、女性会員の勧誘に努めました。
⑤ 育児支援事業の充実	「育児支援サービス研修会」 1月27日開催 参加者13名	専門講師を招き、育児支援に関する研修を行いました。また、市内保育園に育児支援サービス PR チラシを配布しました。
⑥ 家事援助班グループ会員交流会の実施	5月18日開催 参加者15名 7月20日開催 参加者12名 9月30日開催 参加者18名 11月2日開催 参加者15名 1月20日開催 参加者15名	家事援助事業実績報告、就業についての問題、悩み等の意見交換及び、会員相互の情報交流を行いました。
⑦ 家庭内清掃研修	10月7日開催 参加者24名	就業会員を講師とし、実務を含めた研修を実施し、家事援助サービス就業会員の技術の向上を図りました。
⑧ 手芸講習会（手芸班）	・「牛乳パックで作るペン立て」 5月20日 参加者4名 ・「ペアのポーチづくり」 7月22日 参加者8名 ・「干支の押絵づくり」 12月9日・16日 参加者12名 ・「雛のつるし飾りづくり」 2月3日、10日 参加者31名	市民、会員向けに手芸品作りの講習会を実施しました。

事業名	実施結果	備考
⑨ ふれあい体験講座	「苔玉づくり」 6月24日 参加者20名	会員の文化活動の推進を図るとともに、シルバーふれあい祭りに作品を展示し、市民へPRしました。
⑩ 健康に役立つ料理講座	・「買い置き食材でバランスよく食べる」 10月12日 参加者18名	健康に関する講義と料理実習を実施しました。また、会員同士の交流と、健康への意識の向上を図りました。
⑪ 羽村市の生活支援サービス事業参画に向けた準備(新規)	羽村市生活支援・介護予防サービス体制整備協議体会議にセンター職員が協議体委員として参画しました。 9月26日、1月23日	羽村市及び関係団体と、円滑な事業運営を行うための協議を進めました。

(5) 女性会員活動啓発のためのボランティア活動の実施

ボランティア活動を通じ、地域社会に貢献するとともに、多世代間交流の機会づくりを拡充し、女性会員の生きがいの充実を図りました。

事業名	実施結果	備考
女性会員活動啓発のためのボランティア活動	5月31日、6月30日、 7月7日、9月15日、 10月28日、12月13日、 2月18日	ボランティア活動として、しらうめ保育園で、保育体験を行いました。

(6) 会員の退会防止

高齢化する会員等の退会防止に努めました。

事業名	実施結果	備考
退会しなくてもよい制度の検討	休会制度の導入等について検討しました。	一定の方向性が得られなかったため、平成29年度も引き続き検討します。

2 事業実績の拡大

シルバー人材センター事業を広く市民等に理解してもらうため、次の事業を実施し就業の拡大や開拓に努めました。

(1) 就業の開拓

事業名	実施結果	備考
① 就業開拓強化月間の設定	就業開拓強化月間を設定しました。 10月、2月	強化月間では、役員等による企業訪問を行いました。

事業名	実施結果	備考
② 会員からの企画提案事業の募集	7月にアイデア募集のお知らせを全会員へ配布しました。提案件数4件	センターに提案箱を設置し、会員からの企画提案事業を募集しました。(メール可)
③ シルバー人材センター一般労働者派遣事業への取り組み	第7回理事会において派遣事業を実施する決議を行い、平成29年2月1日より羽村派遣事業所を開設しました。	平成29年度からの派遣事業本格実施に向けて準備を進めました。
④ 空き家管理事業の実施(新規)	ホームページで事業開始をPRし、「空き家管理サービス」を開始しました。実績0件	羽村市と「空家情報の提供に関する協定書」を締結しました。
⑤ 既受注先への受注依頼	役員、就業開拓推進委員、職員による既受注先訪問を行いました。(随時) また、平成29年2月より就業開拓員を配置し、既受注先に対し、派遣事業を踏まえた就業開拓を行いました。	
⑥ 新規受注先の開拓	・産業祭で、PRチラシを配布しました。(11月5日、11月6日) ・役員、就業開拓推進委員による企業訪問を行いました。(2月～3月・8事業所訪問) また、平成29年2月より就業開拓員を配置し、新規受注先に対し、派遣事業を踏まえた就業開拓を行いました。	関係各所へのセンターPRチラシの配布や役員による事業所訪問や就業開拓推進委員による新規就業先の開拓を行いました。
⑦ 町内会・自治会、高齢者団体等へのPR	町内会主催イベントで、シルバー事業のPRや「包丁研ぎ」の実演を行いました。 12月4日 本町第一町内会 東第二町内会 12月11日 東第一町内会 また、町内会長及び自治会長へシルバーのPR通知を市担当課を通じて配布しました。	
⑧ 就業開拓委員会の開催	平成29年2月から開始するシルバー人材センター一般労働者派遣事業を含め、会員の就業機会の拡大を図るための検討を行いました。 年3回開催	

(2) 就業のアンマッチの解消

会員の希望業種と利用者の受託業務のアンマッチを解消するため、就業機会の確保及び新たな就業機会の創出に努めました。

事業名	実施結果	備考
① 技能講習会の実施	「植木剪定研修」 5月11日 参加者5名 財団地域提案型講習「植木剪定研修」をあきる野市SCと合同で開催 2月27日・28日 参加者11名	技能系職種に関する知識・技能を後継会員への継承のための講習会として位置付けています。
② 事務系職種の就業拡大・開拓	役員、就業開拓委員による事業所訪問や、平成29年2月から配置した就業開拓員による新規就業先の開拓を行いました。特にシルバー人材センター一般労働者派遣事業の開始に合わせ、事務系職種の就業拡大・開拓に努めました。	

(3) 自主事業

① 各種教室

会員の持つ知識や経験を活かした自主事業を実施しました。

事業名	実施結果	備考
① パソコン教室	受講者 延379名 (H27 延391名)	市報や「シルバーだより」やホームページ等で事業PRを行い、受講者を募集しました。
② 生花教室	受講者 延256名 (H27 延252名)	「シルバーだより」やホームページ等で事業PRを行い、受講者を募集しました。
③ 盆景教室	受講者 延0名 (H27 延25名)	「シルバーだより」やホームページ等で事業PRを行い、受講者を募集しました。
④ 補習教室	受講者 延91名 (H27 延12名)	市報や「シルバーだより」やホームページ等で事業PRを行い、受講者を募集しました。
⑤ 着付け教室	受講者 延50名 (H27 延118名)	市報や「シルバーだより」やホームページ等で事業PRを行い、受講者を募集しました。
⑥ 絵手紙教室	受講者 延68名 (H27 延103名)	市報や「シルバーだより」やホームページ等で事業PRを行い、受講者を募集しました。

事業名	実施結果	備考
⑦ 英会話教室	受講者 延 147 名 (H27 延 54 名)	市報や「シルバーだより」やホームページ等で事業PRを行い、受講者を募集しました。
⑧ ならし英会話教室	受講者 延 95 名 (H27 延 39 名)	市報や「シルバーだより」やホームページ等で事業PRを行い、受講者を募集しました。

②リサイクル事業

羽村市のごみの減量及び再使用に関する市民意識の高揚を図るとともに、会員の就業の場を提供しました。

事業名	実施結果	備考
リサイクルショップ「トコトン工房」の充実	販売点数 3,328 点 (H27 2,662 点) 売上金 1,299,000 円 (H27 1,186,150 円)	市主催のイベントに参加するなど、PRに努めました。

3 安全就業の確立

会員が健康で安全に就業できるよう、就業中の事故或いは就業途上における交通事故等の防止を図るため、安全対策を推進しましたが、傷害事故 8 件、賠償事故 4 件が発生しました。

(1) 安全管理体制

事業名	実施結果	備考
① 安全・適正就業推進委員会の開催	5月16日、6月28日、12月14日、1月23日、2月16日 年5回開催	安全管理の方針の検討や対策、適正就業について協議しました。
② 財団等の安全対策会議との連携	第六ブロックの「安全就業研修会」に参加しました。 9月8日 参加者 3名 また、シルバー人材センター安全大会に出席し、他センターの安全の取組みを取り入れました。	事故ゼロを目標に、東京しごと財団や第六ブロックのセンターと様々な機会を捉えて、連携を図りました。

(2) 安全教育、安全意識・適正就業の普及啓発

事業名	実施結果	備考
① 安全標語の募集	4月実施 応募点数 22 点 1月実施 (連合) 応募点数 16 点	優秀作品を毎月の安全目標に設定し、センター内に掲示するとともに、配分金明細書にも同封し、安全就業の啓発に努めました。

事業名	実施結果	備考
② 「ヒヤリハット体験」の募集	7月、3月 応募点数 10点	危険情報の共有化を図り、事故防止に役立てるために募集を行いました。応募されたヒヤリハット体験は安全・適正就業推進委員会だよりに掲載し、事故未然防止に役立てました。
③ 安全就業強化日等の実践活動	<ul style="list-style-type: none"> ・安全就業強化週間…毎月1日～7日に立看板の掲出 ・安全強化月間朝礼…7月1日 ・交通安全週間…4月、9月にのぼり旗等の掲出 	会員の就業中及び就業途上等の事故防止、安全意識の高揚を図りました。
④ 各種講習会・講座の開催等	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防講習会 7月8日開催 参加者29名 ・転倒予防講習会 2月21日開催 参加者12名 ・自転車シミュレータ交通安全教室 11月22日開催 参加者21名 ・応急救護等講習会 3月8日開催 参加者16名 	各種安全講習会を開催し、安全意識の高揚を図りました。
⑤ 危険予知訓練の実施	<p>4月22日開催 参加者16名（植木班）</p> <p>3月17日開催 参加者12名（除草班）</p>	事故や災害を未然に防ぐことを目的に、その作業に潜む危険を予知し、指摘しあう危険予知訓練を実施しました。
⑥ 機械・器具類の安全操作及び整備点検講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・伐採等業務特別教育講習会（チェーンソー） 5月18、19日参加 参加者3名 ・刈払機研修会 9月8日開催 参加者1名 	専門講師による講習会に参加したほか、センターで講習会を開催しました。
⑦ 安全・適正就業巡回	5月31日、6月6日、6月20日、7月22日、9月21日、10月31日、11月18日、12月20日、1月19日、2月8日 10回実施	就業現場を巡回し、安全意識の啓発と適正就業の点検を行いました。
⑧ 安全・適正就業推進委員会だよりの発行	7月、9月、3月発行	会員向けに「安全・適正就業推進委員会だより」を発行し、安全・適正就業の推進や、事故防止等の喚起を促しました。

事業名	実施結果	備考
⑨ 適正就業意識の啓発	安全・適正就業巡回時に、会員及び発注者に対し、安全就業のチェックと呼びかけ及び適正就業の点検を行いました。	本年度は特に厚生労働省が作製した「適正就業ガイドライン」に基づき、適正就業について会員及び発注者に説明し、適正就業意識の啓発に努めました。

4 就業の改善

(1) 未就業会員の解消

公共団体、民間企業、家庭及び関係団体等に、高齢者の就業機会の確保についての理解を求めるとともに、就業相談の充実など会員の就業率向上を図るため次の活動を行いました。

事業名	実施結果	備考
① 会員就業相談員の設置	会員就業相談員を地域班ごとに配置しました。	未就業会員の減少に努めました。
② 新規就業希望会員説明会の開催	・継続就業希望会員説明会 …1月12日、13日実施	未就業会員を対象とすることで、公平な就業機会の提供に努めました。
③ 役員による就業相談(再掲)	毎月2回1日・理事会翌日15日(基準日)(うち1回は地域で開催)に役員による就業相談を開催しました。相談者24名(うち地域出席者2名)	地域での就業相談については、地域班の役割として位置づけ、地域班ごとに会員就業相談員が行うこととしました。

(2) ワークシェアリングの推進

発注者及び会員の理解を得ながら、出来るだけ多くの会員に就業の機会が得られるようワークシェアリングの推進に努めました。

事業名	実施結果	備考
ワークシェアリングの推進	年間4名の就業人員増を図りました。	ワークシェアリングを推進する為、発注者と会員に理解・協力を求め、調整を行いました。

(3) 適正就業の推進

法令遵守の徹底を図り、受注内容の点検や発注者及び会員への啓発に努めました。

また、会員の資質の向上や技能を高めるための各種の研修を行い、就業拡大につなげました。

事業名	実施結果	備考
① 就業基準対象者等の意向調査	<ul style="list-style-type: none"> ・未就業会員等就業意向調査…12月実施 ・就業期間満了会員就業意向調査…12月実施 	就業基準に基づく対象者に対し、就業意向調査を行い、就業の適正化を図りました。
② 安全・適正就業推進委員会の開催（再掲）	5月18日、6月28日、12月14日、1月23日、2月16日 年5回開催	安全管理の方針の検討や対策、適正就業について協議しました。
③ 安全・適正就業巡回（再掲）	5月31日、6月6日、6月20日、7月22日、9月21日、10月31日、11月18日、12月20日、1月19日、2月8日 10回実施	就業現場を巡回し、安全意識の調査と適正就業の点検を行いました。
④ 適正就業意識の啓発（再掲）	会員及び発注者へ安全・適正就業巡回時に各就業現場で適正就業の点検及び呼びかけを行いました。	会員及び発注者に「適正就業ガイドライン」に基づき、適正就業について説明し、適正就業意識の啓発に努めました。
⑤ 新入会員研修	毎月1回 参加者55名	センターの事業趣旨、会員の心得、ボランティア活動等についての研修を行いました。
⑥ 機械・器具類の安全操作及び整備点検講習会（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ・伐採等業務特別教育講習会（チェーンソー） 5月18、19日参加 参加者3名 ・刈払機研修会 9月8日開催 参加者1名 	専門講師による講習会に参加したほか、センターでの講習会を開催しました。
⑦ 植木剪定講習会（再掲）	5月11日 参加者5名	就業会員を講師とし、技術を含めた研修を実施しました。
⑧ 家庭内清掃研修（再掲）	10月7日 参加者24名	就業会員を講師とし、実務を含めた研修を実施し、家事援助サービス就業会員の技術の向上を図りました。
⑨ 生活支援サービス研修（新規）	介護予防・日常生活支援総合事業の受注が未定のため、センター独自の研修は未実施。	

事業名	実施結果	備考
⑩ 接遇研修	9月27日開催 参加者29名	専門講師による、接遇に関する研修を実施しました。
⑪ 育児支援事業の充実 (再掲)	「育児支援サービス研修会」 1月20日開催 参加者13名	専門講師を招き、育児支援に関する研修を行いました。

(4) 東京都第6ブロックが主催する研修会への参加

事業名	実施結果	備考
① 安全就業研修会	9月8日開催 参加者3名 場所 立川市SC	
② 補助金申請事務説明会	12月6日 参加者2名 場所 福生市SC	
② 三役研修	2月9日開催 参加者3名 場所 立川市SC	

(5) 東京しごと財団主催の研修会等への参加

事業名	実施結果	備考
① 植木剪定就業安全研修会	4月8日開催 参加者3名 場所 東京しごとセンター	
② 生活支援サービス国保連 請求事務研修	6月9日開催 参加者1名 場所 東京しごとセンター	
③ 適正就業研修	7月1日開催 参加者1名 場所 国分寺労政会館	
④ 新任安全就業推進員勉強 会	7月4日開催 参加者1名 場所 国分寺労政会館	
⑤ 職員実務研修 「今求められる就業開拓」	7月12日開催 参加者1名 場所 東京しごとセンター	
⑥ 生活支援サービス研修 「調理実習」	7月21日、2月15日開催 参加者4名 場所 東京しごとセンター	

事業名	実施結果	備考
⑦ 安全リーダー研修	7月25日開催 参加者1名 場所 国分寺労政会館	
⑧ サービス分野リーダー養成講習	8月5日 参加者2名 場所 国分寺労政会館	
⑨ 派遣元責任者講習	8月19日 参加者1名 場所 連合会館	
⑩ 職員研修 「課題改善研修」	8月23日、11月22日、2月16日 参加者1名 場所 東京しごとセンター	
⑪ 転倒予防勉強会	8月24日 参加者1名 場所 東京しごとセンター	
⑫ 職員研修 「昇任選考研修」	9月14、15日 参加者1名 場所 東京しごとセンター	
⑬ 適正就業ガイドラインのポイント研修	10月31日 参加者2名 場所 国分寺労政会館	
⑭ 安全管理者選任時研修	11月8、9日 参加者1名 場所 関東安全衛生サービスセンター	
⑮ 職員昇任選考考査	11月15、16日 参加者1名 場所 東京しごとセンター	
⑯ 職員研修 「事例検討会」	12月19日開催 参加者2名 場所 国分寺労政会館	
⑰ 職員研修 「シルバー派遣実務担当者研修」	1月11日 参加者2名 場所 東京しごとセンター	
⑱ 家事援助助成金交付申請説明会	1月19日 参加者1名 場所 国分寺労政会館	
⑲ 会計処理・経営管理研修	1月20日 参加者1名 場所 東京しごとセンター	

事業名	実施結果	備考
⑳ 職員研修 「シルバー派遣事前研修」	1月30日 参加者2名 場所 東京しごとセンター	
㉑ 刈払機による飛び石事故防止研修	2月8日開催 参加者1名 場所 国分寺労政会館	
㉒ 職員研修 「派遣システム研修」	2月9日 参加者2名 場所 東京しごとセンター	
㉓ 職員研修 「決算実務研修」	2月17日開催 参加者1名 場所 東京しごとセンター	

5 社会奉仕等の推進

ボランティア活動を通じ、地域社会に貢献するとともに、会員の生きがいの充実やセンターの認知度と評価を高めました。

事業名	実施結果	備考
① 市内清掃ボランティア活動	第1回 6月22日実施 参加者154名 第2回 12月6日実施 参加者162名	会員によるボランティア市内清掃を行いました。
② 市内小学校通学児童見守りボランティア活動の活性化	会員による小学校通学児童見守りボランティア活動を地域班単位で行いました。 (週1回～5回) 実施小学校：羽村東小学校、羽村西小学校、富士見小学校、栄小学校、小作台小学校	見守りボランティア活動を支援する為、助成金を4月に交付しました。 ◎各地域班の活動実績 実人員 延人員 1班 19名 264名 2班 11名 310名 3班 6名 177名 4班 13名 1,037名 5班 15名 171名 6班 8名 239名
③ 市事業等へのボランティア協力の検討	「放課後子ども教室」へのボランティア登録を推進しました。	
④ 女性会員活動啓発のためのボランティア活動(再掲)	5月31日、6月30日、7月7日、9月15日、10月28日、12月13日、2月18日	しらうめ保育園で、保育園保育の体験をしました。

6 財源の確保

自主財源確保のための地域高齢者活躍推進事業助成金の活用を図ったほか、受注拡大、業務の効率化、経費節減による安定した財政運営を推進しました。

7 組織の充実

理事会を中心に公益法人としての組織運営、財政基盤の確保やセンターにおける就業の適正化を推進するため専門部会等の活動に対する協力、助言等を行い、公益法人としての運営体制の充実に努めました。

事業名	実施結果	備考
① 定時総会	平成 28 年 6 月 17 日開催 ゆとろぎ小ホール	平成 27 年度決算、役員を選任について決議しました。
② 理事会	年 13 回開催	毎月理事会を開催し、センター運営や業務執行等について審議しました。
③ 総務・事業・広報部会	随時開催	センターの事業運営を効果的に推進する為、各部会を開催しました。
④ 女性部会	年 6 回開催	女性会員増強・就業拡大に関すること及び技能向上、文化活動に関すること等について検討しました。
⑤ 連絡員会議	年 1 回開催	年会費の集金や地域会員との調整を行い、地域における会員間の交流を図りました。
⑥ 地域班長会議	年 5 回開催	事業運営の情報伝達や要望・意見交換を行いました。
⑦ 中期計画推進委員会	年 1 回開催	中期計画の進捗状況を検証し、一部目標数値を見直し、理事会に報告しました。
⑧ 就業開拓委員会	年 3 回開催	シルバー人材センター一般労働者派遣事業の開始を踏まえ、派遣による会員の就業機会の拡大について検討しました。

事業名	実施結果	備考
⑨ 仕事別グループ班リーダー会議・仕事別グループ連絡会	未開催	平成 29 年度に実施することとした。

(2) 地域班への支援・地域班交流事業の実施

会員とセンターとの情報交換、地域社会でのセンターのPR活動、会員相互の親睦と交流等を円滑に行えるよう支援しました。

事業名	実施結果	備考
① 地域班活動への支援	地域班活動をより活性化するため、地域班助成金及び通学児童見守りボランティア助成金を4月に交付しました。	地域班活動を支援することにより、地域班活動の活性化を図りました。
② 地域班交流事業の実施	地域班交流事業「地域班対抗ペタンク大会」を行いました。 3月17日(金) 参加者 54名	地域班交流事業を通じて、各地域班及び会員間の交流をより深め、会員相互のつながりを一層強固なものにしました。